

# 全日本墓園協会会報



## 新年のご挨拶

公益社団法人 全日本墓園協会  
理事長 橋口光一

令和8年の新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

会員の皆様方におかれましては、当協会の活動に対し深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、いつもご指導を頂いております厚生労働省をはじめ、関係諸団体の皆様にも重ねて御礼を申し上げます。

昨年は、年初の米国トランプ大統領の就任から、一連の関税問題の交渉等を経て、晩秋の高市新政権誕生で、我が国を取り巻く世界情勢は大きな変化の時代を迎えております。

墓園事業においても、少子高齢化社会の進展に伴う家族形態の変容、地域社会の担い手不足など、墓地・埋葬を取り巻く環境もまた年々複雑さを増し、その在り方が改めて問われる1年でございました。

新たな年を迎える、当協会は今後も「日本国民の宗教的感情に寄り添った、永続性ある墓園の確立」という基本理念のもと、より一層の研鑽と努力を積み重ねてまいる所存でございます。墓地行政と地域社会の公益性に寄与すべく、役職員一同、誠心誠意取り組む覚悟でございます。

なお、当協会の主たる事業である墓地管理講習会については、会場受講とオンデマンド受講のいずれかを選択する方式を継続しております。昨年の37回の会場受講者は103名、オンデマンド受講者は87名、総数は190名で、前回の受講者総数に対し87%でした。また、受講後アンケートにおける「大変有意義であった」、「有意義であった」との回答は、併せて99%となりました。引き続き、講習内容の充実に努めて参りたいと考えております。

終わりに、皆様の益々のご健勝と更なるご活躍・ご発展を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

以上

# 年頭所感



厚生労働省健康・生活衛生局生活衛生課長

宮腰奏子

令和8年の新春を迎え、心よりお慶び申し上げます。

貴協会におかれましては、墓地経営に関する我が国唯一の公益社団法人として、日頃から調査・研究、教育、情報提供等の事業を行うことにより、墓地に関する知識の啓蒙普及並びに墓地経営の近代化、安定化に貢献いただき、厚く御礼を申し上げます。

昭和23年に墓地、埋葬等に関する法律が施行され、約80年が経過しました。この間、まちの都市化や家族形態の変化、少子高齢化の進展等により、墓地をめぐる社会環境や国民意識も変化しています。これに伴い、先祖代々のお墓を守るという意識の薄れや、墓地の承継者の確保難が生じる中、無縁墳墓の問題が耳目を集めるとともに、合葬や樹木葬、散骨といった葬法への社会的な関心も高まりを見せるなど、墓地や埋葬を取り巻く環境も変化してきています。

厚生労働省としましては、墓地等をめぐる状況を踏まえながら、地方公共団体や関係機関との連携のもと、墓地等の管理及び埋葬等が国民の宗教的感情に適合するとともに、公衆衛生その他公共の福祉の見地から支障が生じないよう、行政を進めてまいります。

当省から発出している「墓地経営・管理の指針」にもあるとおり、墓地経営には永続性を担保する経営の安定と高い倫理性が求められます。皆様方におかれましては、墓地経営に対する国民の期待に寄り添っていただくとともに、引き続き、墓地埋葬行政への御理解、御協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年の皆様の一層の御活躍、御発展を心より祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。

## 2025年はこのような事業を行いました

### 1. 会議・運営等

#### [理事会・総会]

4月 21日（金） 第30回理事会 11：00～11：50（於：法曹会館）

- 議題 第1号議案 令和7年度事業計画書に関する事項  
第2号議案 令和7年度収支予算書（正味財産増減予算書）に関する事項  
第3号議案 役員の改選等に関する事項  
第4号議案 その他に関する事項（報告事項）  
報告事項 業務執行状況について  
※理事会終了後、懇談会を開催（～14時30分）

4月 25日（金） 第31回理事会 13：00～15：00（於：法曹会館）

- 議題 第1号議案 令和6年度事業報告書に関する事項  
第2号議案 令和6年度計算書類及び付属明細書並びに財産目録に関する事項  
第3号議案 役員に関する事項  
第4号議案 定時総会の開催に関する事項  
第5号議案 その他に関する事項  
報告事項 業務執行状況について

6月 5日（木） 第15回定時総会 13：00～14：30（於：法曹会館）

- 議題 第1号議案 令和6年度事業報告書に関する事項（決議議案）  
第2号議案 令和6年度計算書類及び付属明細書並びに財産目録に関する事項（決議議案）  
第3号議案 令和7年度事業計画書及び収支予算書に関する事項（報告事項）  
第4号議案 役員に関する事項（決議議案）  
第5号議案 会員の入・退会に関する事項（報告事項）

#### [その他の会議・運営等]

4月 25日 第41回墓園事業功労者表彰者の選考会開催

4月 28日 第41回墓園事業功労者表彰者決定（詳細8頁）

6月 26日 第11回墓地問題意見交換会（沖縄県那覇市で開催）

メインテーマ「沖縄のお墓の歴史（墓地の現状）」（公財沖縄県メモリアル整備協会 管理本部本部長兼事務局長 齋藤 学氏）講演と、「我が国の“お墓”等に関する将来展望」（当協会 専務理事・主管研究員 横田 瞳）説明 参加14法人27名（下写真左）

●靈園見学（6月27日）①玉陵（たまうどうん）②琉球識名院（靈園・墓石のヤシロ）③那覇市納骨堂&識名墓地群④八重瀬メモリアルパーク（沖縄県メモリアル整備協会）参加12法人21名（下写真右）



#### [刊行物の発行]

- 1月 15日 「協会報第47号」の発行・配布  
1月 15日 「AJCAニュース第45号」の発行・配布  
4月 1日 「協会会員靈園現況表」の発行・配布

#### 2. 公益目的事業

##### [講習会・通信教育]

- 4月初旬～8月末 第19回墓地管理士通信教育実施（詳細5頁）  
10月 22日～ 第37回墓地管理講習会開催（詳細8頁）  
・会場受講方式（10月22日～24日）  
・オンデマンド受講方式（11月11日～12月12日）

##### [研修会・講演会等への講師の派遣]

- 8月 19日 令和7年度「火葬場管理者研修会」（「火葬場と都市計画」、「火葬関連法規」）  
主催：特定非営利活動法人日本環境斎苑協会  
講師：当協会 横田専務理事・主管研究員が担当
- 11月 14日 東京戸籍住民基本台帳事務協議会分科委員会に講師派遣「墓地埋葬法について」  
主催：東京戸籍住民基本台帳事務協議会事務局  
講師：当協会 横田専務理事・主管研究員が担当  
形式：対面とオンラインのハイブリッド形式
- 11月 27日 浜松市営墓園・墓地のあり方を検討する有識者会議  
主催：静岡県浜松市 市民部 市民生活課  
期間：令和7年11月27日～令和8年3月31日  
委員：当協会 横田専務理事・主管研究員

#### [厚生労働科学特別研究事業]

- (1) 研究事業名 令和6年度厚生労働行政推進調査事業費補助金事業  
(厚生労働科学特別研究事業)
- (2) 研究課題者 無縁墳墓の管理・改葬をめぐる現状の把握と課題解決  
のための調査研究
- (3) 研究代表者 当協会専務理事・主管研究員 横田 瞳  
研究分担者 弁護士法人早稲田大学リーガルクリニック  
研究分担者 早稲田大学名誉教授・弁護士 浦川道太郎  
研究分担者 虎の門法律事務所弁護士・法律事務所パートナー 小松初男  
研究分担者 公益財団法人東京都公園協会・靈園課課長 國分亮子  
研究分担者 公益財団法人工エターナリカ・常務理事事務局長 山口貴正
- (4) 研究期間 令和6年7月～令和7年3月

#### [受託業務]

- 件名 「魅力ある八事靈園の検討に係る調査委託」  
依頼元 名古屋市健康福祉局長  
期間 令和7年4月1日～令和8年3月1日

- 件名 「福島県西郷村合葬式墓地整備計画策定業務委託」  
依頼元 西郷村 村長  
期間 令和7年7月15日～令和8年1月30日

## 第37回厚生労働省後援「墓地管理講習会」の開催

第37回墓地管理講習会は、昨年同様、「会場受講」と「オンデマンド受講」の選択方式での開催としました。

会場受講は令和7年10月22日～24日の3日間、オンデマンド形式での受講は11月11日～12月12日に開催し、受講者は、会場103名、オンデマンド受講87名、併せて190名でした。

講習会申込時及び講習会終了後、受講者から、日常の業務において生じた問題や疑問など様々なご質問が寄せられました。これらについては、「AJCAニュース第46号」において「墓地等に関するQ and A」として掲載いたします。

### 【会場開催】第37回「墓地管理講習会」カリキュラム

時 間	科 目	講 師 [講師敬称省略]
1日目 [10月22日(水)] (受付開始 11:15)		
12:00～13:30	オリエンテーション1 開 講 式	事務局 挨拶：全日本墓園協会 理事長：樋口光一 来賓挨拶：厚生労働省健康・生活衛生局生活衛生課長
12:30～13:40	墓理法の解説	厚生労働省健康・生活衛生局
13:55～15:10	墳墓の現代的役割	生活衛生課 企画法令係：牧田陸冬 (一社)シニア生活文化研究所 代表理事：小谷みどり
15:25～16:00	オリエンテーション2	事前質問等について 事務局 専務理事・主管研究員：横田睦
2日目 [10月23日(木)] (受付開始 9:00)		
9:30～10:50	祭祀財産の承継の法律	早稲田大学 名誉教授・弁護士：浦川道太郎
11:05～12:25	墓地の法律実務	虎の門法律事務所 弁護士：小松初男
13:25～14:45	墓地の需要予測と計画	全日本墓園協会 専務理事・主管研究員：横田睦
15:00～16:30	墓園の管理事務	(公財)東京都公園協会 灵園課長：兒玉賢治
3日目 [10月24日(金)] (受付開始 9:00)		
9:30～10:50	墓地行政の現状と課題	元東京都職員(墓地許可担当者)：奥村龍一
11:05～12:25	墓地使用権の法的性格	愛媛大学 名誉教授：竹内康博
12:40～13:00	閉 講 式	修了証授与

本年(令和8年)の講習会も同じ要領で、会場受講方式は、10月21日(水)～23日(金)の3日間、全国都市会館(有楽町線麹町駅徒歩3分程度)において開催いたします。また、オンデマンド形式による受講は、11月中旬～12月中旬を予定しております。多数の方のご参加をお待ちしています。

受講料(テキスト代を含む)は、会場受講者 39,600円(協会会員 25,300円)、オンライン受講者 61,600円(協会会員 47,300円)です。(消費税込) 講義には、別途、副読本(墓埋法逐条解説書)が必要です。

また、当講習会を受講された方は、引き続き「墓地管理士通信教育」を受けることによって、当協会認定の「墓地管理士資格」を取得することができます。

令和7年は、新たに56名の「墓地管理士」が生まれました。

令和8年第20回の「墓地管理士通信教育」は、第19回の「墓地管理士通信教育」と同じ要領をもって、令和8年2月に募集開始予定です。ご参考までに、第19回の実施要領を、次頁に掲載いたします。お申し込み、お問い合わせ等は協会事務局にお願いします。

## (参考) 第19回「墓地管理士通信教育」の実施要領

### ・通信教育の目的

当協会は、靈園事業に携わる者の資質の向上と墓地の円滑かつ適正な管理、運営に資することを目的として公営、民営の墓地の管理者・職員、地方公共団体の職員及び石材業者その他の受講希望者を対象に、毎年、墓地管理講習会を開催しております。本通信教育は、墓地管理講習会の受講者を対象に、同講習会での受講経験を踏まえ、墓地運営管理に係わる、より深いかつ実務的な知識と見識を修得していただけるべく、カリキュラムを設定しております。なお、ここでいう墓地管理者とは、「墓地、埋葬等に関する法律」第12条に定める墓地管理者を云います。

### ・通信教育の内容

本通信教育は、就労しながら、「墓地、埋葬等に関する法律」を基本とする墓地の運営・管理業務に関する知識及び運営・管理の職員を統括する責任者としての適格性を修得するため、約4ヶ月間の通信教育を行います。

- (1) テキストは、「墓地の計画、許可などを巡る問題」「墓地の管理等に関する問題」「埋蔵・分骨・改葬などに関する問題」「使用料・管理料の徴収、滞納などに関する問題」など法律と実務について解説した全10章からなる「墓地問題Q&A」を使用します。また、副教材として「墓地管理講習会テキスト」と「逐条解説 墓地、埋葬等に関する法律」を使用します。
- (2) 受講者には、テキスト送付時に、予備テスト3回分(①、②、③)をまとめて送付します。予備テスト毎に提出日を設けますので、解答を記入して提出していただきます(予備テスト②は自己採点)。提出された解答に事務局が添削・採点し、模範解答を添付して返送します。
- (3) 予備テスト終了後、本テストを実施します。採点後、外部委員より構成される認定委員会においてテスト結果を総合的に評価し、墓地管理士資格の認定を行います。なお、不合格となった場合は、翌年度に限り、受講料(11,000円 消費税込)での再受講を認めます。
- (4) 受講料(テキスト代等を含む)は、55,000円(協会会員 38,500円)です。(消費税込)



## 第19回「墓地管理士通信教育」スケジュール

※予備テストは、①及び③を提出対象とし、②は自主採点（提出なし）とします。

事 項	4月	5月	6月	7月	8月
予備テスト実施					
・問題発送（予備テスト①②③）	4/7				
・予備テスト①解答必着日		5/22			
・予備テスト①模範解答発送					
・予備テスト②模範解答発送		5/28			
予備テスト②自主採点（提出なし）					
・予備テスト③解答必着日			6/19		
本テスト実施					
・予備テスト③模範解答発送			6/25		
・本テスト問題郵送			6/6		
・本テスト問題解答必着日					8/26
資格認定委員会（資格認定審査）					9/11
認定結果通知					9/19

### 墓地管理士資格認定委員会委員名簿

氏 名	所属・役職等
浦川 道太郎（委員長）	早稲田大学名誉教授・弁護士
中井 一士	(元) 厚生省生活衛生局指導課長
小松 初男	虎の門法律事務所 弁護士
小谷 みどり	一般社団法人 シニア生活文化研究所 代表理事
上杉 俊和	公益財団法人 東京都慰靈協会 理事長



## 第41回「墓園事業功労者」に対する表彰

第41回墓園事業功労者の選考会は、令和7年4月25日に開催され、厳正な選考を行った結果、下記の方が墓園事業功労者として選定され、表彰されました。

受賞された方々の、今後ますますのご活躍を期待いたします。

永年勤続者

	おさだ かずひろ 長田 和弘	公益財団法人 富士靈園	東京事務所 業務課 課長
---	-------------------	----------------	-----------------



## 協会だより

- 当協会では寄せられた質問や疑問をとりまとめ「墓地の経営・管理に関するFAQ」として、次の10項目に分類し、当協会webサイトに掲載しております。靈園の管理運営にお役立てください。

「1. 墓地の計画、許可などを巡る問題」、「2. 個人墓地に関する問題」、「3. 墓地の管理等に関する問題」、「4. 埋蔵・分骨・改葬などを中心とした問題」、「5. 使用料・管理料の徴収、滞納管理料などに関する問題」、「6. 使用権の承継や失効などに関する問題」、「7. 無縁墳墓（墓所区画）の取り扱いに関する問題」、「8. 埋蔵委託管理型（永代供養墓）に関する問題」、「9. 墓埋法の基本に関する問題」、「10. 墓埋法に係わるその他の問題」

「墓地の経営・管理に関するFAQ」

[http://www.zenbokyo.or.jp/h28kenkyu\\_faq/index.html](http://www.zenbokyo.or.jp/h28kenkyu_faq/index.html)

- 令和3年度厚労科研費「新型コロナウイルスに感染した御遺体の取り扱いを含む、墓地埋葬に関する法律に関する諸問題の検証研究」・研究代表者：横田 瞳（公益社団法人 全日本墓園協会 理事会・事務局）が令和5年6月28日厚生労働科学研究成果データベースにて公開されました。

厚生労働科学特別研究

「新型コロナウイルスに感染した御遺体の取り扱いを含む、

墓地埋葬に関する法律に関する諸問題の検証研究」

<https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/159849>

- 令和5年度厚労科研費「遺体を取り扱う事業者や無縁改葬等の現状調査及び今後の方策検討に資する研究」研究代表者：横田 瞳（公益社団法人 全日本墓園協会 理事会・事務局）が令和6年7月9日厚生労働科学研究成果データベースにて公開されました。

厚生労働科学特別研究

「新型コロナウイルスに感染した御遺体の取り扱いを含む、

墓地埋葬に関する法律に関する諸問題の検証研究」

<https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/167735>

全日本墓園協会報 第48号

令和8年1月15日発行

発行所 公益社団法人 全日本墓園協会

印刷所 有限会社 弘周プリント

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-12 山萬ビル807号

TEL 03(5298)3282

FAX 03(5298)0085

Webサイト <http://www.zenbokyo.or.jp>

E-mail [info@zenbokyo.or.jp](mailto:info@zenbokyo.or.jp)

